

中リー・光ジュニア通信 第9号

(クリスマスのつどい号)

中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブ事務局

令和元年12月20日(金)発行

第10回講座 クリスマスのつどい(12/8)

今年最後の講座となる「クリスマスのつどい」を周防の森ロッジで実施しました。高校生が事前に企画を考え、準備を進めました。当日は約50名のリーダーが参加しました。高校生は中学生を楽しませようと一生懸命に全体の進行をすることができました。高校生の姿から中学生もきっとたくさんを学んだと思います。係活動では、会場係、料理係、ビンゴ係に分かれて準備を行いました。それぞれが、役割を分担しながら、和やかに準備を進めることができました。



班で役割決め



会場の飾りつけ



デコレーションに挑戦



班対抗推理ゲーム

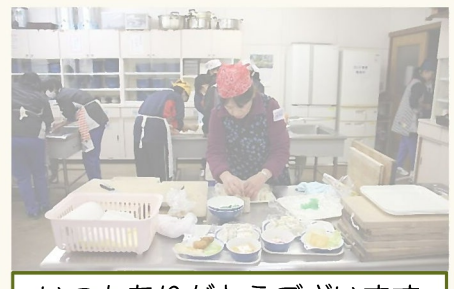


みんなで『いただきます』

今年はどうな
年でしたか？
来年もよろしく



どれも力作。おいしそう



いつもありがとうございます



みんなで盛り上がりました



【活動をふりかえって】

- 今回の活動を終えてとても楽しい活動でした。みんなでゲームをして遊んだり、係活動（料理係）で作ったことのないケーキを作ったり、とても美味しい料理をみんなで一緒に食べたりして、とても充実していました。クリスマスのつどいは、前から楽しみにしていたのですが、思っていたよりも楽しかったです。来年もまた参加したいです。
- 今年は、昨年と違って色々なことに挑戦していて新鮮に感じました。推理ゲームでは、たくさん考え悩みました。係活動では、コミュニケーションをしっかりとることができました。レクでは、自分もみんなも楽しんでいたのでよかったです。
- はじめてで緊張しましたが、最初からお手伝いをさせてもらったので緊張もとけました。推理ゲームはとても難しくみんなで推理しました。会場係として、ツリーやホワイトボードの飾りつけを行いました。はじめて話す人とも仲良く話せました。お昼はとても美味しく、ケーキも愛情たっぷりです。とても美味しかったです。ビンゴゲームでは、見事ビンゴになったのでよかったです。レクも大きな声を出して楽しめました。最後の掃除活動では、感謝の気持ちを込めて掃除しました。来年も参加したいと思います。
- 今回のつどいでは、違う学校の人や高校生と話し、一緒に協力して活動することができたのでよかったです。レクの時に、全員の前でゲームを説明したり、進めたりするのは難しく、とても緊張しました。みんなのノリがよく助けてもらったおかげで楽しくできました。
- 今回は、はじめて企画からかかわってきて、企画運営をすることの大変さと楽しさを知ることができました。レクの時に、アドリブで進めようと考えましたが思ったより上手くいきませんでした。準備することが大切であると改めて感じました。
- 今回、高校生としてはじめて企画運営のほうにまわりました。事前の高校生による会議で、全員が楽しんで班の人や友だちと協力し合うことができるゲームを考えることがとても大変でした。ですが、今日、協力しながら活動しているところも見られ、目標は達成できたのかなと思います。反省点もありますが、みんなが楽しく終わったので満足できるつどいになりました。
- 新しく友だちができました。仲良くなれたことがとてもうれしかったです。私は調理係で、違う学校の人とケーキを作りました。たくさん会話することができました。推理ゲームでは、時間がたくさんあったので、「〇〇だから〇〇だと思う。」など、色々な考えを話すことができました。今回、企画をしてくれた高校生リーダーや企画委員の方々に感謝します。とても楽しかったです。

クリスマスつどいに向けて



高尾さんを中心に、多くの高校生リーダーが、協力して計画を立てました。昨年よりも、さらに良いものにしたいという熱い思いで、昨年の振り返りを生かし、自分たちのアイデアを入れながら活動を考えていきました。また、今年は、ゲームの景品や会場の飾りつけに使うもの等も高校生リーダーが考え準備しました。

12月3日には、高校生リーダーを代表して、川原さんと平島さんが企画実行委員会に参加し、クリスマスつどいのすすめ方や新企画の推理ゲームについて、企画委員さんに説明をしました。企画委員さんたちに堂々と説明する姿を見て、とても頼もしく思いました。